

クラスの様子【5月号】

●ひよこ組 今月の目標 園生活に馴染み、安心して過ごす。

ひよこ組がスタートして一ヶ月が経ちました。新入園児は初めての集団生活で、お家の人と離れて過ごす淋しさや不安で、最初は大泣きしていましたが、少しずつ安心して過ごせるようになってきました。初めて笑顔が見られた日、初めて自分からおもちゃで遊んだ日・・・と毎日一歩ずつ成長が見られます。そんな子ども達の成長の喜びを、保護者の方と一緒に共有していきたいなと思います。こいのぼり製作では、手形に挑戦しました。絵の具の感触に驚く子もいましたが、小さくてかわいい手形のついたこいのぼりが、お部屋で気持ち良さそうに泳いでいます。今月も、個々の生活リズムに合わせてゆったりと過ごし、心地の良いお天気の中で、外気浴もしていきたいと思います。(坂)



●りす組(もも) 今月の目標 保育士に見守られる中で安心して生活をする。自然に触れながら戸外遊びを楽しむ。

りす組になり、1ヶ月が経ちました。少しずつ新しい環境に馴染み、笑顔が増えてきて保育士や友達に関わろうとしたり、好きな玩具で遊べるようになってきました。

4月は天気が良く、暖かい日が多かったため、散歩や西の広場で遊びました。その中でもタンポポやてんとう虫、だんご虫などの春の自然を見つけて触れたりとゆったりとした時間を過ごすことができました。子ども達の興味や好きなことに優しく寄り添いながら、安心して楽しく過ごせたらと思っています。1年を通じて、基本的な生活習慣を身に付け一人ひとりの発達に合わせた丁寧な関わりをしていきたいと思っています。(三浦)



●りす組(いちご) 今月の目標 戸外に出て春の自然にたくさん触れる。

新クラスがスタートして1ヶ月が経ちました。最初は緊張していた子ども達も少しずつ緊張が和らぎ、笑顔が良く見られるようになりました。今、お散歩ではてんとう虫やたんぽぽの綿毛に夢中です。「てんとう虫おるかな」と、声を掛けると子ども達が地面を見ながら「てんてーん」と呼んで、てんとう虫を探しています。みんなで輪になり、てんとう虫を見たり、てんとう虫を手のにのせて欲しくて手や腕を出したり、腕に乗ったてんとう虫をじーっと見えています。てんとう虫の触り方も優しくツンツンとしたり手の上にてんとう虫が乗ってくるのを待っていたり子ども達なりに思いやりの気持ちを持って接しています。段々と過ごしやすい気候になってくるので戸外に出て、園周りの恵まれた自然にたくさん触れていきたいと思っています。(谷口)



●白うさぎ組 今月の目標 友だちや保育士と過ごす中で安心して生活できるようにする。

白うさぎ組がスタートして1ヵ月。在園児11名と新入園児4名を迎え、15名のクラスになりました。新入園児はもちろんですが、在園児も新しいクラス、お友だちで少し不安そうな姿もありました。しかし毎日生活していく中で一人ひとりが自分のペースで新しい環境に慣れ、笑顔もたくさん見せてくれるようになりました。いつもお散歩に行く時は、自分たちで作ったお散歩バッグを持って出掛けています。「これママに見せる!!」「お家に持って帰る!」と毎日お土産をたくさん入れてくる子どもたち。テントウムシやカエルを見つけると最初は怖がる子も多かったのですが、自分の手に乗せたり、触ったりする保育士や友だちの姿を見て触ってみようとする子がたくさん増えてきました。これから一年間、子ども同士で刺激し合い、成長していく姿を近くで見守り、子どもたちと一緒に成長していきたいと思っています。(真里亜)



クラスの様子【5月号】

●赤うさぎ組 **今月の目標** 友だちや保育士と関わりながら、戸外遊びを楽しむ。

新クラスがスタートして、1ヶ月が経ちました。新しい環境の中進級児は、カラー帽子的色やお部屋が変わり、少しお兄ちゃん、お姉ちゃんになったように感じます。自分のできる事を自分で頑張る姿が増えています。また、新しく入った子ども達も、お友だちと関わりながら自分のしたい事を見つけ、遊んだり笑顔を見せる事も増えてきました。一日、一日、赤うさぎ組としての生活のリズムも出来てきています。お天気の日には園庭やお散歩で沢山遊びました。今は、“てんとう虫”や“カエル”等を探し、「てんてんおった」「かえるおった」と、みんなで楽しんでます。虫が苦手だった子が、触ることが出来るようになったりと、子ども同士、そして保育士も一緒に日々、経験や発見をして過ごしています。これからも遊びを繋げ楽しく過ごしていきたいと思います。生活面では、個々の“自分でやりたい”という気持ちを大切に育てていきたいと思いますので、ご理解ご協力頂くこともあるかと思いますがよろしくお願ひ致します。(伊達)



●とちのき組 **今月の目標** 友だちや保育士と安心して過ごす中で基本的な生活習慣を身に付ける。

とちのきぐみで過ごし始め、1ヶ月が経ちました。新しい環境に戸惑ったり、緊張している子もいましたが、好きな遊びを見つけたり、仲の良い友だちと遊ぶ中で少しずつ安心して過ごせるようになり、表情も明るくなってきました。異年齢でのかかわりも増えて、年長児、年中児はお兄ちゃん、お姉ちゃんとして年少児に優しく接したり、お手伝いをしたりと、とても気にかけてくれています。年少児もお兄ちゃん、お姉ちゃんに甘えたり、一緒に遊びとても嬉しそうにしています。これからとちのきぐみで友だちと一緒にたくさん身体を動かして遊び、1年間楽しく元気に過ごしていきたいと思います。(平塚)



●くめぎ組 **今月の目標** 安心できる友達、場所を見つけて楽しく遊んだり生活をする。

新クラスでの生活も始まり子ども達も新しい先生、友達、お部屋にも少しずつ馴染めるようになってきました。年長さん、年中さんは自分なりのペースで年少さんへ声を掛けたり、お手伝いをしてくれるようにもなり、“お兄さん、お姉さん”として頼もしくなってきました。年少さんはそんな姿を見て、一緒にしたり、真似をしたりと段々と生活の流れがわかるようになり、緊張した顔も不安気になっている子も少しずつ表情も柔らかくなり、保育園の中で少しでも「ほっ」と出来る時間、友達が増えてきているように感じます。子ども達にとって保育園が居心地の良い場所になるにはまだまだ時間がかかると思いますが安心できる仲間や場所を自分なりに見つけて楽しく過ごせるように私たちもしっかり見守っていききたいと思います。(平澤)



●さくら組 **今月の目標** 友達や保育士との関わりを深める。戸外で元気に身体を動かして遊ぶ。

新年度がスタートして一ヶ月が経ちました。進級当初は緊張したり不安そうな表情を見せている子もいましたが、今ではすっかりさくらぐみでの生活にも馴染み、クラスの中で友達同士の関わりも広がっていき、子ども達同士で仲良く集まって遊ぶ姿が増えました。時には友達同士でトラブルになったり保育士から注意を受けたりすることももちろんありますが、自分の感情や考えをしっかりと表現したり、相手の気持ちを受け止めたりということを、日々の生活や友達とのトラブル、たくさんの経験の中で出来るようになっていけると良いなと思います。これから一年間、さくらぐみが保育士を含め31人の大きな家族のような関係になれるよう、またその中で楽しくゆったりとした生活を送っていききたいと思います。(安田)

